

令和3年度

総合型地域スポーツクラブアドバイザー 活動報告（4月～6月）

総合型地域スポーツクラブ（総合型クラブ）とは、地域の人々に年齢、興味関心、技術技能レベル等に応じた様々なスポーツ機会を提供する、『多種目』『多世代』『多志向』のスポーツクラブです。福井県内には28の総合型クラブがあります。（令和3年4月現在）

クラブアドバイザーは、クラブの創設から自立・活動までを一体的にアドバイスすることを目的に活動しています。

4月

<新年度スタート！総合型クラブを巡回しました！>

県広域スポーツセンターの担当者と一緒に年度初めのご挨拶！運営状況の確認や教室の視察を行い、トラブルや困り事がないか聞き取りを行いました。

新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しつつ、会員数を増やすため広報活動に力をいれたり、教室の内容を工夫したりと、どのクラブも試行錯誤を重ねています。



春江町総合型地域スポーツクラブ UNITIVE291

大会に向け、卓球バレーの練習中！

<総合型クラブ設立の準備！>

地域や住民に必要とされる総合型クラブを目指し、設立の支援を行います。

今回は、クラブ未設置の美浜町へのプレゼンテーション資料作り！スポーツによるまちづくり「スポーツツーリズム」を活用したクラブ「スポーツコミッション」を提案したいと思います。

行政、地域、住民のみなさんにわかりやすい資料を目指します！



＜東京オリンピック聖火リレー出発式にクラブが貢献！＞

越前市から2名のフェンシング選手が、東京オリンピックに出場します。その出場記念と聖火リレー出発式のイベントで、越前市障がいスポーツクラブがニュースポーツの体験会を企画運営しました。イベントを通して、地域の繋がりを感しました。各クラブ、外に向けてドンドン発信ですね！

越前市障がいスポーツクラブ
オリンピック聖火リレー出発式イベントに参加！



＜県副知事がクラブの活動を視察しました！＞

学校部活動を地域に移行することを目標に、県は運動部のモデル校を鯖江市と美浜町に設置しました。鯖江市では3つのクラブがその受け皿として活動します。

今回は、クラブ設立時（20年前）から学校連携を理念に掲げている「さばえスポーツクラブ」の中学校での活動を県副知事が視察しました。部活動とクラブを繋げるためには、保護者の方へ何度も説明を行い、クラブについて理解してもらうこと、小学校からクラブに親しめるように活動することが重要だということアピールしました。今後も地域や学校、市町、企業などの連携ができるようお手伝いをしていこうと思います。

＜総合型クラブ連絡協議会総会に参加しました！＞

会長と協議中！



今年はソーシャルディスタンスを守りながらの開催となりました。久々にクラブの方々とお会いできて嬉しかったです！

来年度から始まるクラブの登録・認証制度について説明がありました。アドバイザーとして、皆さんの疑問や不安を解消し、「クラブ一丸となってさらに頑張るぞー！」と、奮起するきっかけづくりをしていきたいと思っています！



席は間隔を空けて設置しました。

＜総合型クラブを巡回しました！＞

クラブ未設置の地域や、4月に伺えなかったクラブを訪問してきました。話を伺うと、「総合型クラブの認知度が低いから困っている」という声が多かったです。

また、来年度から始まる総合型クラブの登録・認証制度について説明をしました。地域のみなさんや行政、学校、企業に存在をアピールするための1つのツールとして活用できるような工夫が必要ですね。

行政と地域、住民の連携が不可欠です！



高浜町総合型クラブ HIGH-BEACH

ブルーフラッグを取得した海を活かした経営をしています！



＜地域の課題解決に力を入れています！＞

福井県で1番長く運営しているクラブは、21年目を迎えています。

時代や地域に合わせた柔軟な活動と、住民のみなさんの理解を得てきたことが長続きの理由ではないかなと思います。

文部科学省は中学校区程度の地域でクラブの定着を目標と掲げています。今後、学校部活動問題や高齢者の健康づくり、放課後児童預かり、障がい者スポーツ等、様々な地域課題が予想されます。その地域に合った課題解決の一役を担うことも総合型クラブの大きな役割です。

住民の皆さんが「私の地域に〇〇クラブがあって良かった！」と実感できるような、クラブ作りを目指し、行政と地域と住民の橋渡し役となり、より良い連携ができるようアドバイスをしていきたいと思います。